

# 1. 評価結果概要表

作成日 2007年9月9日

## 【評価実施概要】

事業所番号	1270500521
法人名	有限会社暮らしの里
事業所名	グループホーム暮らしの里
所在地	千葉県千葉市緑区大膳野町4-141 (電話) 043-300-0370

評価機関名	特定非営利活動法人コミュニティケア研究所		
所在地	千葉県千葉市中央区千葉港4-4千葉県労働者福祉センター5階		
訪問調査日	平成19年8月30日	評価確定日	11月22日

## 【情報提供票より】(19年8月18日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	平成16年3月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	32 人	常勤 2人, 非常勤 30人, 常勤換算10.1人	

### (2) 建物概要

建物構造	準耐火構造		
	2階建ての	1階	~ 2階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	50,000 円	その他の経費(月額)	食費45,000円+実費	
敷金	有(150,000円)			
保証金の有無(入居一時金含む)	無	有りの場合償却の有無		
食材料費	朝食	400 円	昼食	500 円
	夕食	600 円	おやつ	円
	または1日当たり 円			

### (4) 利用者の概要(8月18日現在)

利用者人数	15 名	男性	6 名	女性	9 名
要介護1	5 名	要介護2	4 名		
要介護3	5 名	要介護4	1 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 84.5 歳	最低	70 歳	最高	94 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	おぐらクリニック 小倉歯科 幸有会記念病院
---------	-----------------------

特定非営利活動法人コミュニティケア研究所

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホーム周辺は畑で土の温かみがあり、窓からの眺めは田園の雰囲気を感じさせる。ホーム中央にゆったりとくつろげるリビングと畳を敷いた居間があり、入居者はテレビを見たり、囲碁・将棋をしたりと自由な時間を過ごすことができている。職員の年齢層が幅広く、入居者と多様なコミュニケーションが交わされている。職員は入居者ができることを日常生活の中から見つけ、自然に行えるよう見守っている。医師であるオーナーと、看護師である管理者の日常的な健康管理やかかわりが、専門的な安心感と日常的な生活感をつくりあげ、アットホームな雰囲気を入居者は生活している。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	理念が浸透し、職員は入居者の日々の変化を把握してケアに活かすよう努めている。しかし、前回の改善課題である、個別具体的な介護計画作成や介護計画の定期的な評価・見直しなど、記録面では今後も改善が求められる。日中のオートロックについては、入居者の安全に配慮し、現在も施設しているが、入居者を見守り、臨機応変にロック解除など、改善努力が見受けられる。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	管理者は自己評価及び外部評価の意義を充分理解して積極的に施設運営、サービスの質向上に取り組んでいる。しかしながら職員全員が自己評価に参加しておらず、意義を理解していない面も見受けられた。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は過去に何回か実施されているが、別の目的で来訪した人と意見交換したことも、運営推進会議としてカウントしてあった。運営推進会議本来の目的、討議内容、参加メンバー、開催計画などを明確にし、会議メンバーに伝達、理解してもらうことが必要と思われる。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	職員の定着率がよいことが入居者や家族の安心に繋がり、馴染みの深いアットホームな運営を実現している。入居者や家族が気軽に何でも話せるよう、運営者・管理者・職員ともども心がけている。地域住民の相談・意見にも耳を傾けており、地域に密着したホームとなるべく努力している。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	納涼祭、敬老会、クリスマスなどの行事には地域の方にも参加していただけるよう声かけている。そのかいあって現在は、ご近所から旅行のお土産を貰ったり、新鮮な野菜を頂くなど交流が深まりつつある。今後は市町村、警察、消防、自治体など、さらに連携の輪を広げ、ホームが地域の大事な一員となっていくことが期待される。

## 2. 評価結果 ( 詳細 )

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印 )	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
		地域密着型サービスとしての理念			
1	1	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	あたたかみのある我が家でありたいと、独自の理念を掲げ、アットホームな雰囲気をつくりだしている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念を掲示し、ミーティングや会議などで全員がそれを理解し、家庭的な環境のもとで、その実践に取り組んでいる。		
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	敬老会、クリスマスなどの行事には地域からも参加していただけるように設立から努力を行い、今では、旅行のお土産をもらったり、新鮮な野菜をいただくなど、地域にとけこんだ運営を行っている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者、管理者は外部評価の意義などを充分理解しているが、その意義を全職員が理解し、具体的な改善活動が行われているとは言い難い。		自己評価・外部評価について、時間等を調整しながら職員参加で行い、その意義を理解し、その評価を具体的な改善活動として実施されることが期待される。
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議という名目で会議が実施されているが、違う目的の来訪者との意見交換を運営推進会議として位置づけているものが見受けられた。		運営推進会議の目的の共有、テーマ、参加者、開催予定などを明らかにして実施することが期待される。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	相談員の受け入れや市の会議に出席しているが、市町村担当者が、運営推進会議の出席や具体的な情報提供などをしてもらうまでの関係に至っていない。		市町村担当者と良好な関係をつくること、地域との交流、諸機関との連携、支援の適切な情報を得る機会となるため、積極的な関係づくりが期待される。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	定期的には月1回の報告を行い、家族との面会時、健康状態などについては少しの変化でもあればその都度連絡をとっている。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営者、管理者、職員は、家族が気軽に話せる環境を心がけている。家族や近所の方の相談を受け、直接・間接的にホームの運営に反映している。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員に対してもアットホームな運営を行い、職員の入替わり、異動がほとんどない。職員の定着率がよいことで、家族や利用者に安心されている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	月1回のミーティング時に勉強会を行っているが、計画的研修の実施や研修機会の平等な提供が、実施されていない。		OJT、勉強会や研修を計画的に実施することで、職員に平等な研修機会の提供と、計画的な人材育成を図ることが期待される。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者と情報の交換や勉強会に参加するなどを通して、意見交換を行い業務の改善、サービスの質の向上に役立っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>希望があればお話し入所や何度かホームに訪問していただき、入居者と家族が納得してから入所していただくようにしている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は入居者と共に暮らしていることを楽しんでいる。共に学び、共に楽しむ環境づくりを心がけ、良好な関係を構築している。</p>		
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>入居者と共に暮らしている日常生活の中での気付きや家族の思いを大切に、情報を職員全員が共有できるようミーティングなどで話し合い、できるだけ希望に沿った支援をしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>記録がないため、入居者個々のケアについて関係者らで十分モニタリングした結果を介護計画に生かしているのか判りかねる状況である。</p>		<p>モニタリングした結果を記録に残すこと、またその記録をもとに職員や家族等関係者全員で意見を出し合い、個別具体的な介護計画の作成を進めることが求められる。</p>
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>入居者の日々の状況はしっかり把握し、変化があればケアに取入れているが、それを記録に残す作業が追いついていない。</p>		<p>介護計画の定期的な評価および見直しや入居者の状況変化は、しっかりと記録に残すことが大切と思われる。</p>

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	寄せられた意見を踏まえ、宿泊や外泊の他に、デイサービスができないか検討している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ホームのオーナーが内科・心療内科の医師なので、夜中でも対応できるほか、歯科、耳鼻科、皮膚科、眼科、泌尿器科などかかりつけ医との関係を大切にして適切な医療が受けられるよう支援している。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	オーナーの医師、管理者の看護師等、医療スタッフが確保されているため、終末期ケアについては職員と家族が話し合い、個別に方針を決定している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	親近感のあまり、ちゃん付けをしたりすることのないよう、入居者の尊厳や羞恥心には常に気を配っている。職員は入所時に誓約書を書き、個人情報の保護に努めている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	起床、食事、入浴など一日の大まかな時間はあがるが、入居者の状態をよく見て個々のペースを掴み、決して無理強いすることなく、ゆっくりと生活していただくよう配慮している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食材の買出しや配膳・下膳等、入居者が職員を手伝いながら準備をし、ともに食卓を囲んでいた。食器も家庭的なものが用いられている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	おおよその時間帯は決めているが、シャワーのみにしたり入浴にしたり、入居者の希望にあわせて支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	男性は囲碁、将棋、畑仕事、ちょっとした力仕事、女性は掃除、洗濯、調理の下ごしらえなど、自分の出来ることを思い思いに手伝っている。入居者はみな、歌を歌うのが大好きの様子である。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日光浴をしたり、散歩、買い物、外食などに出かけている。近隣住民と顔なじみになり、野菜や花のおすそ分けを頂いたり、挨拶する時もある。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	過去に入居者が1人で外に出てしまった出来事があり、玄関はオートロック方式で安全の確保を得ている。		自由に外へ出られないのは、入居者にとって行動の制限にも繋がるため、施錠をしない方向での検討が望まれる。
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	定期的な消防訓練を行っている記録が見受けられなかった。消防署の指導を受けての訓練は、これから行う予定であるとのことだった。		消防署指導の定期的な避難訓練を実施し、マニュアル等で対策を文書化することも促される。また運営推進会議等で近隣住民、消防、警察などとの協力体制作りも求められる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	野菜中心の手作り料理を心がけ、栄養バランスに配慮している。食事量・水分量は、入居者の体調等に応じて記録を行っている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	食堂兼リビングに畳を敷いた一角があり、テレビ、囲碁、将棋等が用意されている。そこで入居者は、一人でテレビを見たり、2~3人でくつろいだひと時を過ごせるようになっている。壁には昔なつかし青春賛歌の歌詞が、大きくわかり易い文字で表示され、皆さん歌を歌って楽しんでいる様子が伺えた。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室は入居者や家族により様々な工夫がされていて、思い出の品々や衣類、写真、装飾品などが飾られ、安心してくつろいだ時が過ごせる環境になっている。		